

FutureWeb3フリーサーバーとフリーサーバー.jpの無料サーバースペースの比較		2020/8/1	
◎=標準利用可 ×=利用不可 -=設定なし (比較で異なる箇所を赤字で記載しています)		FutureWeb3 フリーサーバー	フリーサーバー.jp 無料サーバースペース
レンタルサーバー費用			
初期費用		0円	0円
年間費用		0円	0円
ドメイン費用			
ドメイン取得/保管(1年間)費用(汎用JP)		4,500円+消費税	4,500円+消費税
SSL証明書取得・更新・設置代行	無料SSL証明書発行機能 (Let's Encrypt)	◎	—
決済方法	クレジット決済	◎	◎
	口座振替	◎	◎
	コンビニ支払い	×	◎
サポート	メールサポート	◎	◎
	電話サポート	◎(フリーダイヤル)	◎(フリーダイヤル)
基本スペック	サーバタイプ	共用型	共用型
	ディスク容量(Web+メール+DB)	50MB	15MB(Webのみ)
	OS	CentOS	DEBIAN
	データ転送量制限(※5)	無制限	無制限
	最大使用可能ドメイン数	1	1
コントロールパネル	Plesk	◎(PLESK12.5)	◎(サイトマネージャーお試し版)
WEB	アクセス制御(※1)	◎	—
	パーミッション設定	◎	—
	アクセスカウンタ(※6) (フリーサーバー.jp仕様)	×	◎
DNS	DNS設定	◎	◎
SSL	SNI対応	◎	—
メール	メール送受信	◎ (1メールあたり25MBまで)	—
	メールアカウント作成	◎1アカウント	—
	メールボックスサイズ	◎ディスク容量内で無制限	—
	ウイルスチェック	◎(カスペルスキー)	—
	スパムチェック	◎(スパムアサシン)	—
	サブミッションポート	◎	—
	送信認証(SMTP-AUTH)	◎	—
	メール転送	◎1アカウント	—
	自動応答	◎1アカウント	—
	WEBメール	◎	—
ログ解析	AWSStats/Webalizer(※2)	◎	—
FTP	FTPアカウント作成	◎ (1アカウント)	◎ (1アカウント)
	ファイルマネージャ	◎	—
ミドルウェア (構成モジュール)	PHP	◎(Ver5.4/Ver5.6/Ver7から選択可)	—
	Perl	◎(Ver.5.16)	—
ファンリテリ	バックボーン回線 データセンター	10Gbps × 2本(冗長化) 国内データセンター	10Gbps × 2本(冗長化) 国内データセンター
	監視	監視(24時間365日)	◎
運用・保守	セキュリティパッチアップデート (※3)	◎	◎
	機能強化アップデート(※4)	◎	◎
	障害対応(24時間365日)	◎	◎

※1 WEB ページの認証設定(BASIC 認証)ができます。

※2 Awstats(日本語版)または、Webalizer(英語版)のどちらかをお選びいただけます。

※3 セキュリティホールが発生した場合、当社が必要と判断した時に当社が提供するOSやアプリケーションをバージョンアップします。

※4 本サービスで提供するハードウェア、各種プログラム、各種アプリケーションは、機能強化のためのバージョンアップを当社の判断により適宜、実施いたします。バージョンアップすると動作環境が変わるため、お客様が独自にご用意されたプログラムやソフトウェアやコンテンツ等が動作しなくなる場合があります。動作環境の変更に伴う修正をお客様で実施してください。

※5 トラフィック転送量については制限していませんが、ご利用サーバーにてネットワーク帯域の消費が激しい場合等、他のお客様のサーバー、ネットワーク機器への影響を考慮し、一時的な帯域の制限、専用回線帯域へのアップグレード等、ご提案させていただくことがございますのであらかじめご了承ください。

※6 「フリーサーバー.jp」でご利用されていたアクセスカウンタは、「FutureWeb3 フリーサーバー」ではご利用いただけません。